

はつらつ体験塾 通信



第1回はつらつ体験塾日帰りミニキャンプ 号 令和7年5月23日

新潟県少年自然の家

新しい出会いと体験がいっぱい！

5月10日（土）に「第1回はつらつ体験塾 日帰りミニキャンプ」を実施しました。今年度最初の「はつらつ体験塾」は、保護者と学生ボランティアさんを含めて総勢28人。「新しい出会いと再会の体験」を存分に楽しみました。

【日程】

9:30	9:45	9:55	10:20	12:00	13:00	14:45
受付	出会いのつどい	レクリエーション	ぽっぽ焼き作り	昼食	オリエンテーリング	別れのつどい

【出会いのレクリエーション】

出会いのレクリエーションは、「自己紹介ゲーム」と「ぽっぽ焼きクイズ」を活動班でやりました。自己紹介ゲームでは、自分の好きなものを話しながら、自己紹介をしました。ぽっぽ焼きクイズでは、ぽっぽ焼きの作り方のポイントを確認しました。どちらも簡単なレクリエーションですが、お互いの距離が縮まりました。



【ぽっぽ焼き作り】

ぽっぽ焼きクイズで確認したポイントを活動班で確認しながらぽっぽ焼き作りにチャレンジしました。火加減に気をつけながら、役割分担を変え、各班3回から4回ぽっぽ焼きを作りました。協力することや助け合うことの大切さを学びました。また、回を重ねるごとに上達していく様子も見られました。自分で作ったぽっぽ焼きの美味しさに驚いている人もたくさんいました。

【オリエンテーリング】

午後からは、自然の家で一番人気の野外ゲームのオリエンテーリングにチャレンジしました。1時間の制限時間で、各班が遊歩道に飛び出していきました。小学3年生から中学3年生までの参加者がいるので、活動班でお互い励まし合い、協力しなければポストを見つけることができません。途中で休みながらゆっくり遊歩道を歩く班やすべてのポストを見つけてゴールする班もありました。年上の参加者がリーダーシップを発揮しながら、協力してほとんど班が時間内にゴールできました。



1日の活動をとおして、笑顔いっぱい元気いっぱいになった子どもたちからは「とっても楽しかった」「次も参加したい」という声がたくさん聞こえてきました。ぜひ次回も自然の家に来てください。

はつらつ体験塾担当：保坂・須田